



らくらく Stamping

取扱説明書 設定編

有限会社進栄社
初版 2020年8月

变更履歴

[illegible]

目次

- 1. 事前設定 [1](#)
 - 1.1 アプリインストール [1](#)
 - 1.2 カードリーダーの準備 [4](#)
 - 1.3 端末本体の設定 [7](#)
 - 1.3.1 スクリーンセーバーと電源オプション [7](#)
 - 1.3.2 スタートアップ [15](#)
 - 1.3.3 Windows Update手動化 [17](#)
 - 1.3.4 セキュリティソフト設定 [22](#)

1. 事前設定

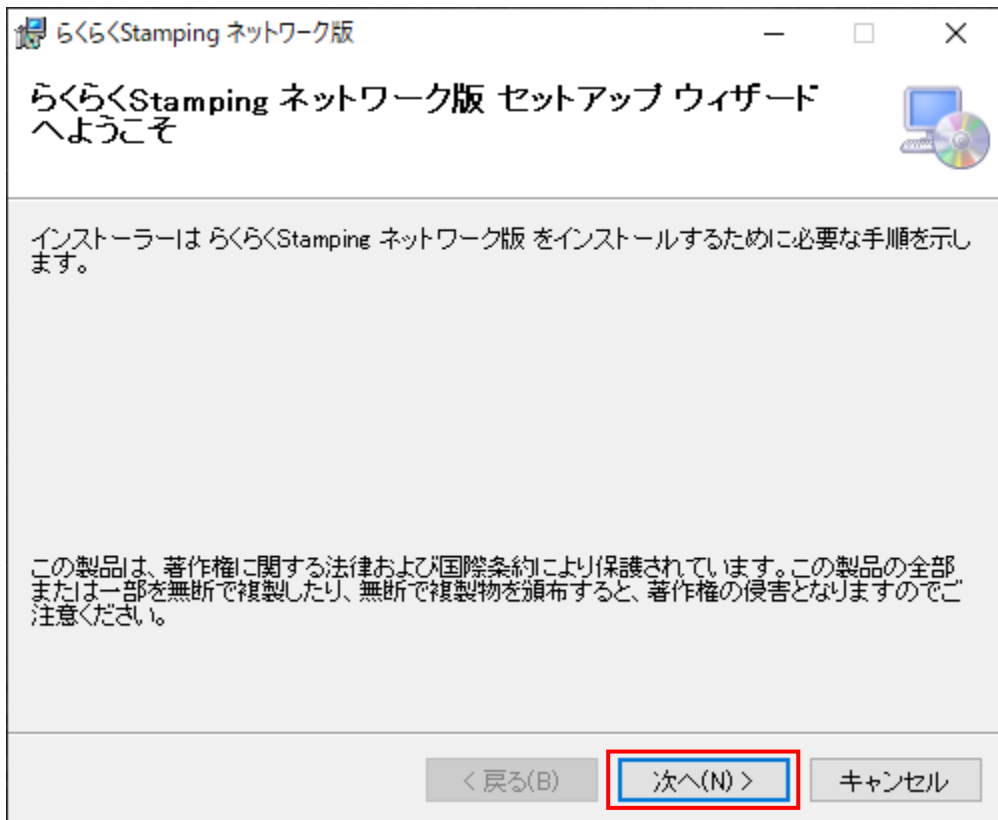
この項ではらくらくstamping ネットワーク版をご利用頂くにあたって必要なセットアップについて説明します。

1.1 アプリインストール

ダウンロード頂いたzipファイルを解凍後、フォルダ内にある「TimeRecSetup.msi」ファイルをダブルクリックしてください。

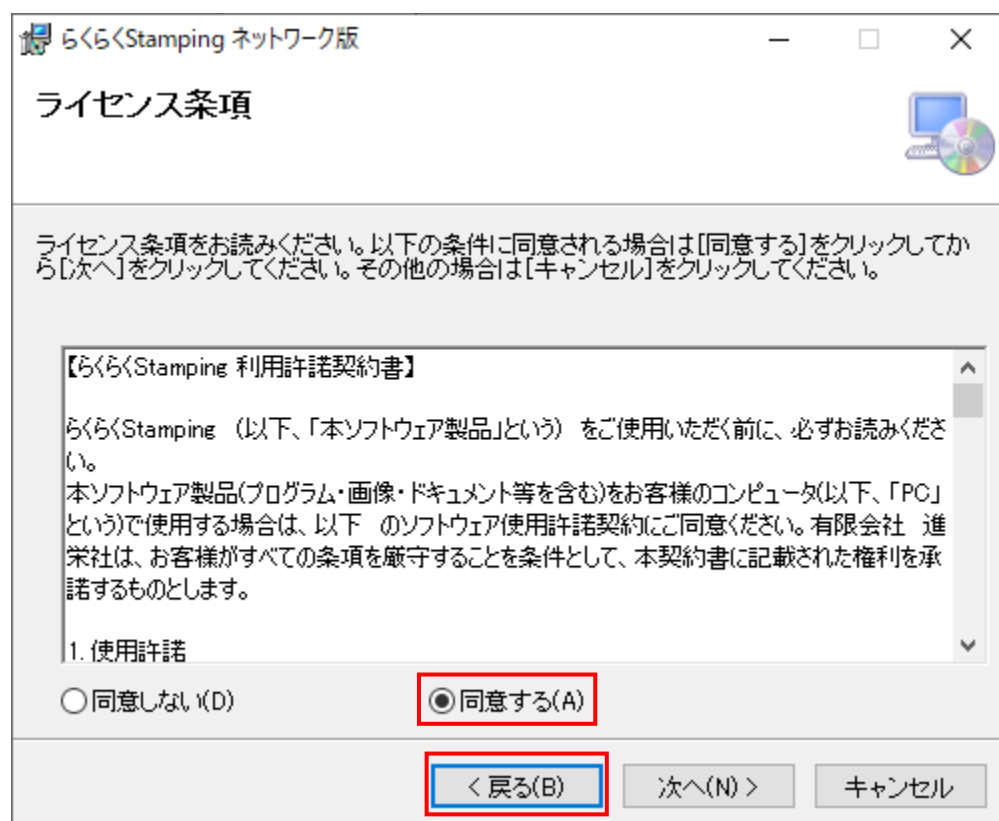
インストールの手順を順に説明します。

①インストーラーを起動すると、下記セットアップウィザードが開かれます。ここでは「次へ」をクリックして下さい。

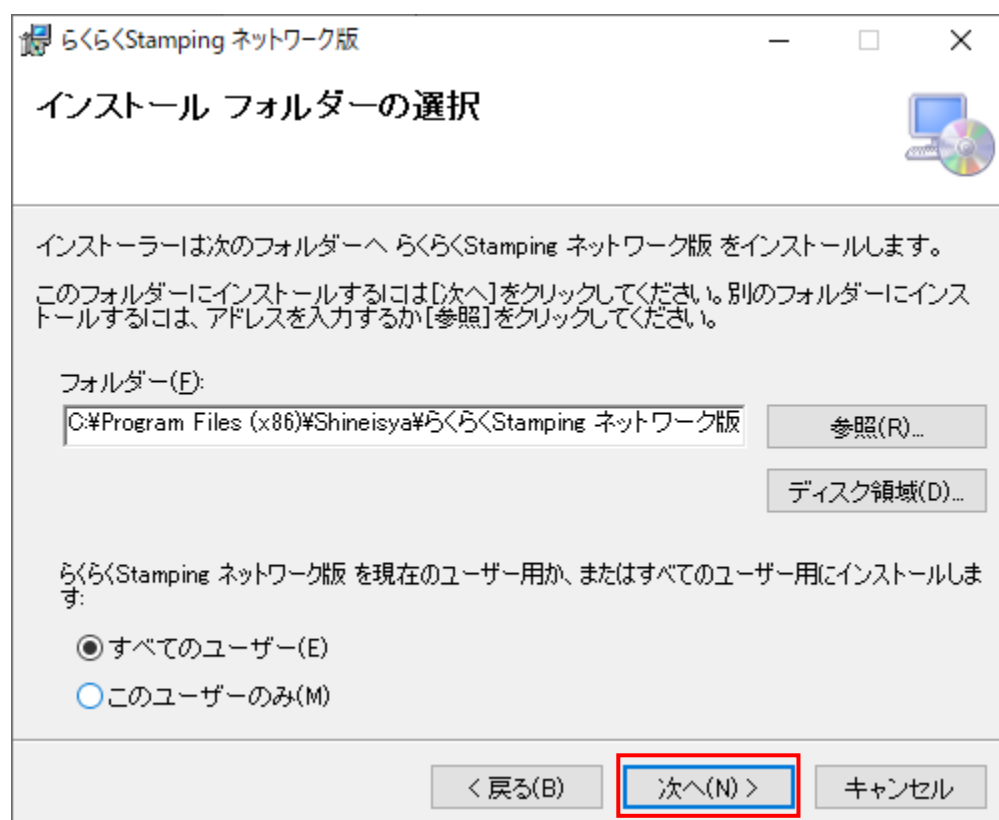


②ライセンス規約が表示されます。内容をご確認頂いた上で、「同意する」のラジオボタンにチェックを入れて頂き、「次へ」をクリックして下さい。

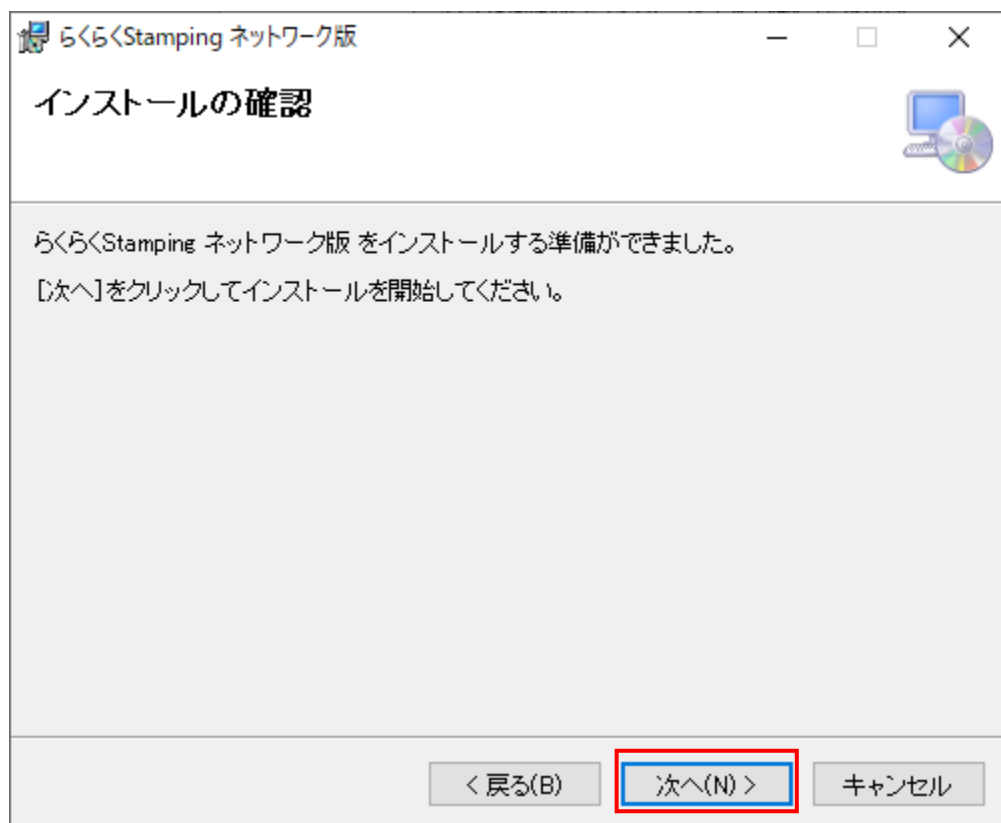
※同内容はダウンロード頂いたファイル内にあります「License.txt」でもご確認ください。



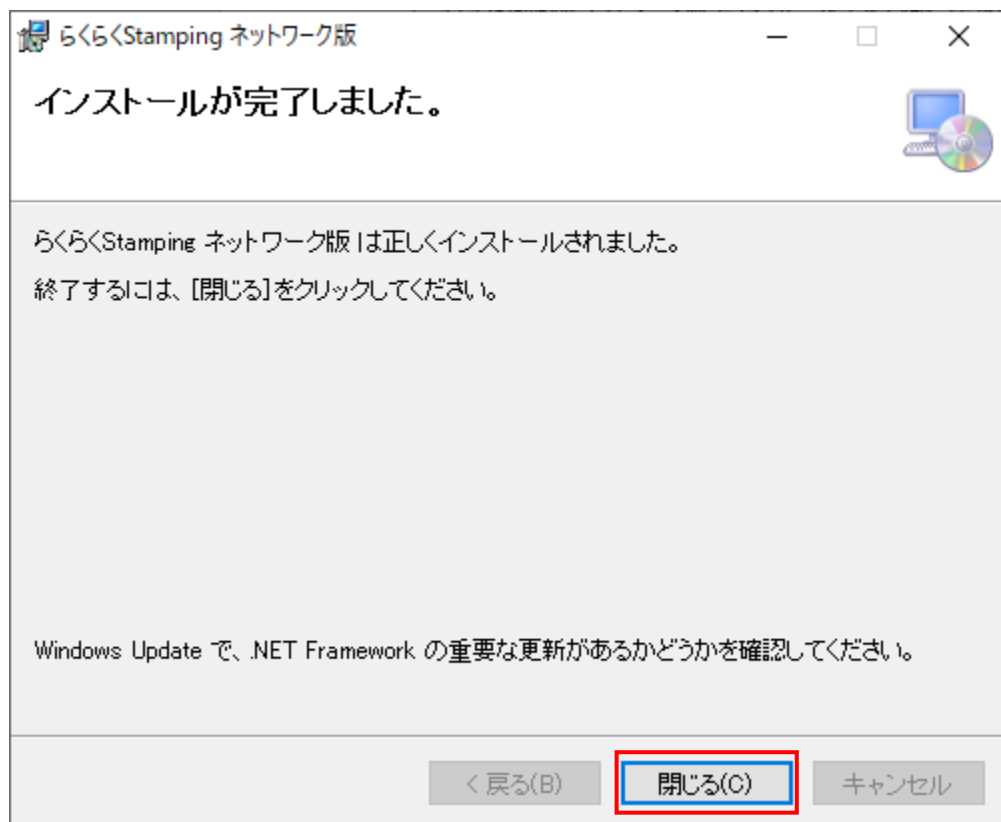
③インストール先のフォルダを設定頂けます。必要に応じて変更して下さい。確認できましたら「次へ」をクリックして下さい。



④「次へ」をクリックして下さい。



⑤ユーザーアカウント制御の画面が出た場合は「はい」をクリックして下さい。しばらくお待ちいただくと、下記画面になります。



これでアプリのインストールは完了です。デスクトップ上にアプリのショートカット、またWindowsスタートメニュー内のアプリ一覧に「らくらくStamping ネットワーク版」が追加されていることをご確認ください。

1.2 カードリーダーの準備

本アプリのご利用には、カードリーダーおよびICカードのご準備が必要です。

ICカードリーダー	非接触ICカードリーダー/ライター PaSoRi(パソリ) RC-S380
対応ICカード	登録する利用者人数分（お一人一枚必要です。） <利用可能カード例> Felica ・各種交通機関系カード（Suicaなど） ・電子マネーカード（nanacoなど） ・おサイフケータイ対応スマートフォン MIFARE ・自動車免許証 ・入門証など

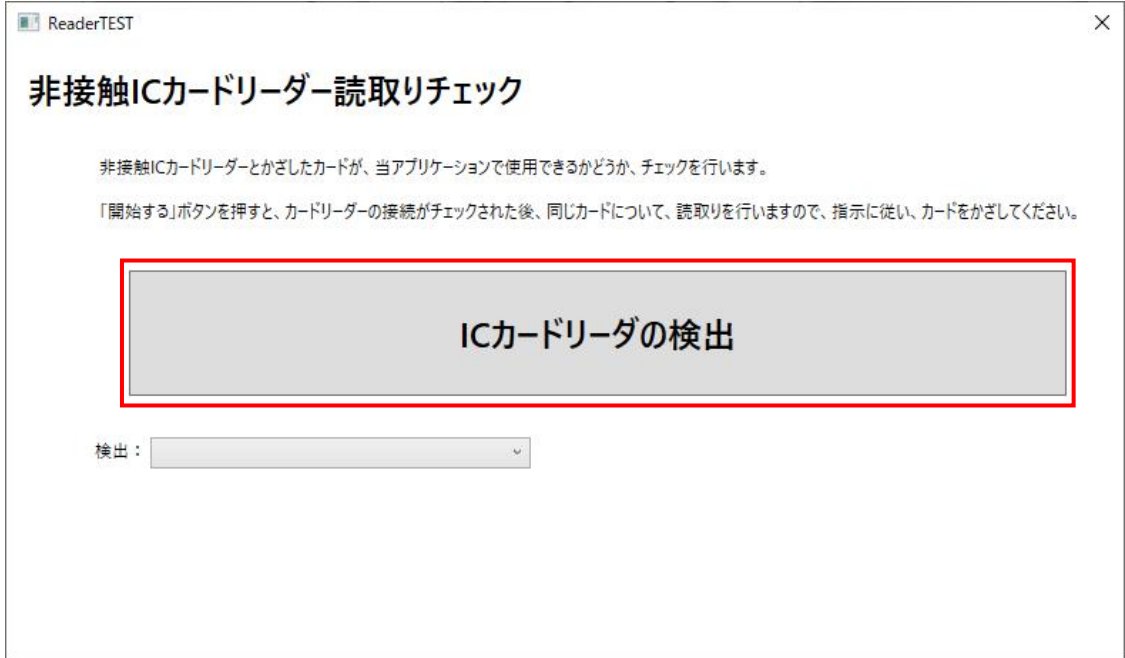
カードリーダーのご利用には、ドライバーのインストールが必要となります。ドライバーのインストール/設定方法については、製品付属の説明書・製品のWebサイトよりご確認ください。

ご用意頂いたカードリーダーおよびICカードがご利用頂けるか、事前に確認して頂けます。ダウンロードフォルダ内にあります「ReaderTEST.exe」を起動してください。

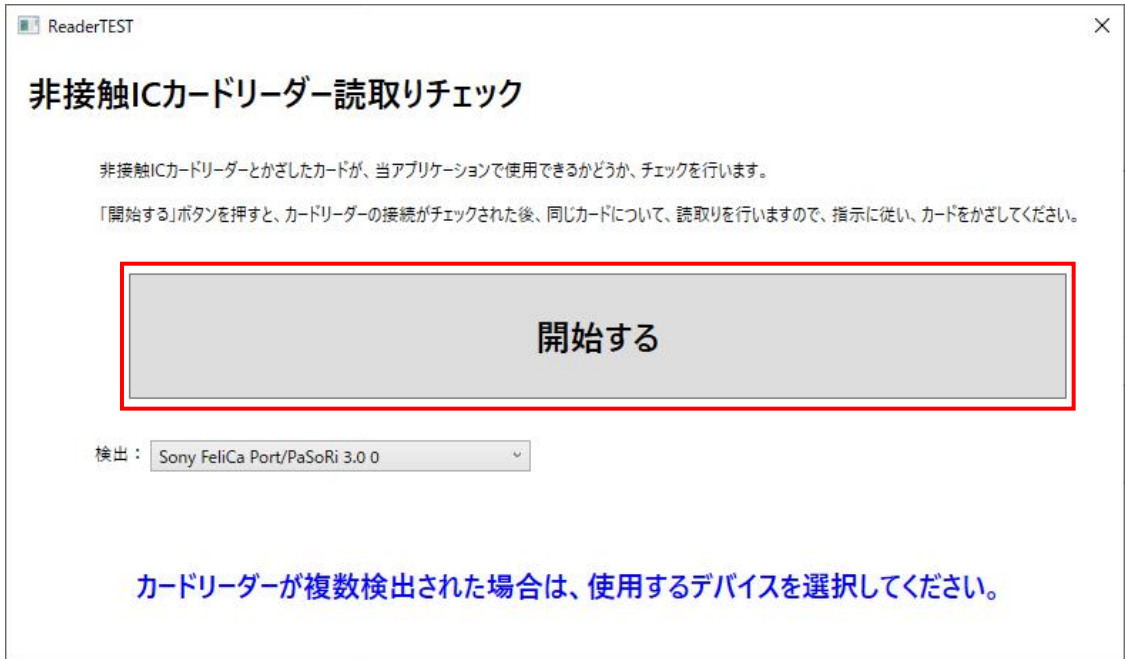
確認手順は

- ①ICカードリーダーの検出
 - ②読み取りの開始
 - ③カード情報の読み取り/読み取り結果の表示
- となります。

アプリが起動しましたら、お手持ちのカードリーダーを機器に接続頂いた状態で「ICカードリーダーの検出」ボタンをタッチしてください。

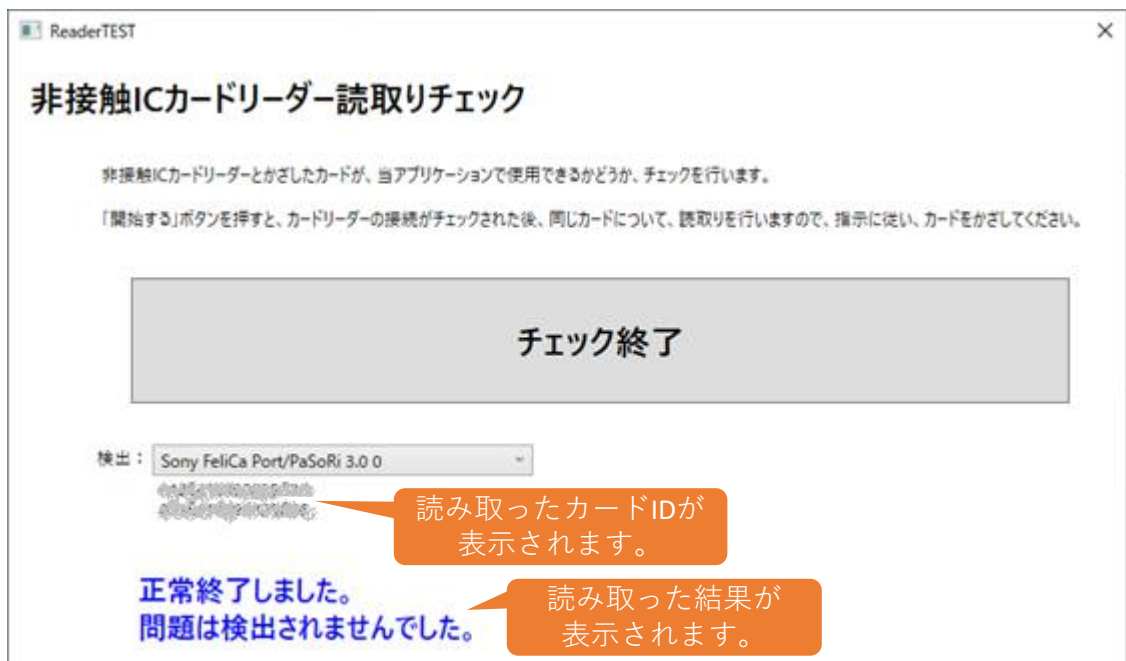


カードリーダーが認識できると、ボタンが「開始する」に変化します。検出プルダウンには検出できたカードリーダーの情報が表示されます。複数リーダーを接続している場合は検出プルダウンより読み取りを確認したいリーダーを選択してください。「開始する」ボタンをタッチすると、ボタンが「カードをかざしてください」に変化し、カードの読み取り待機状態となります。





カードをかざして頂くと、読み取ったカードのIDと読み取り結果が表示されます。正常終了となれば、リーダとカードいずれもご利用頂けます。



エラーメッセージが表示された場合は、下記一覧を参照し確認してください。

エラーメッセージ内容	対処法
ＩＣカードリーダーが見つかりません。接続を確認してください。	接続状態を確認してください。
スマートカードリソースマネージャが稼働していません。正しくドライバがインストールされているか確認してください。	接続しているカードリーダーのドライバーが正しくインストールされているか確認してください。
スマートカードエラーです。ＩＣカードリーダーが正しく接続されているか確認してください。	接続状態を確認してください。
IDが特定できないため、このカードは使うことはできません。	読み取りに利用されたカードはお使いいただけません。

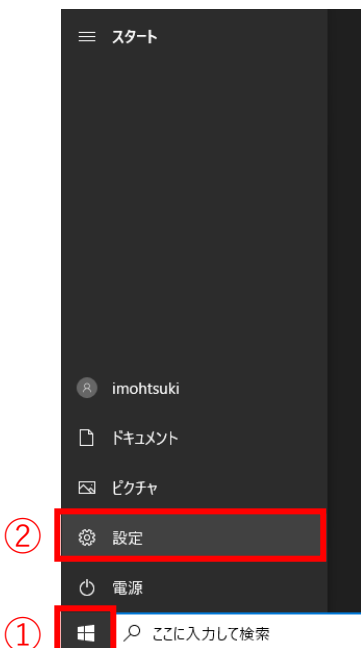
本アプリの設定にてご不明・疑問点等がありましたら、販売サイトのお問い合わせページより事象について詳細を記述頂いた上でお問い合わせください。

1.3 端末本体の設定

常駐型アプリという特徴を持つ本アプリのご利用にあたって、幾つか端末側で設定が必要となります。

1.3.1 スクリーンセーバーと電源オプション

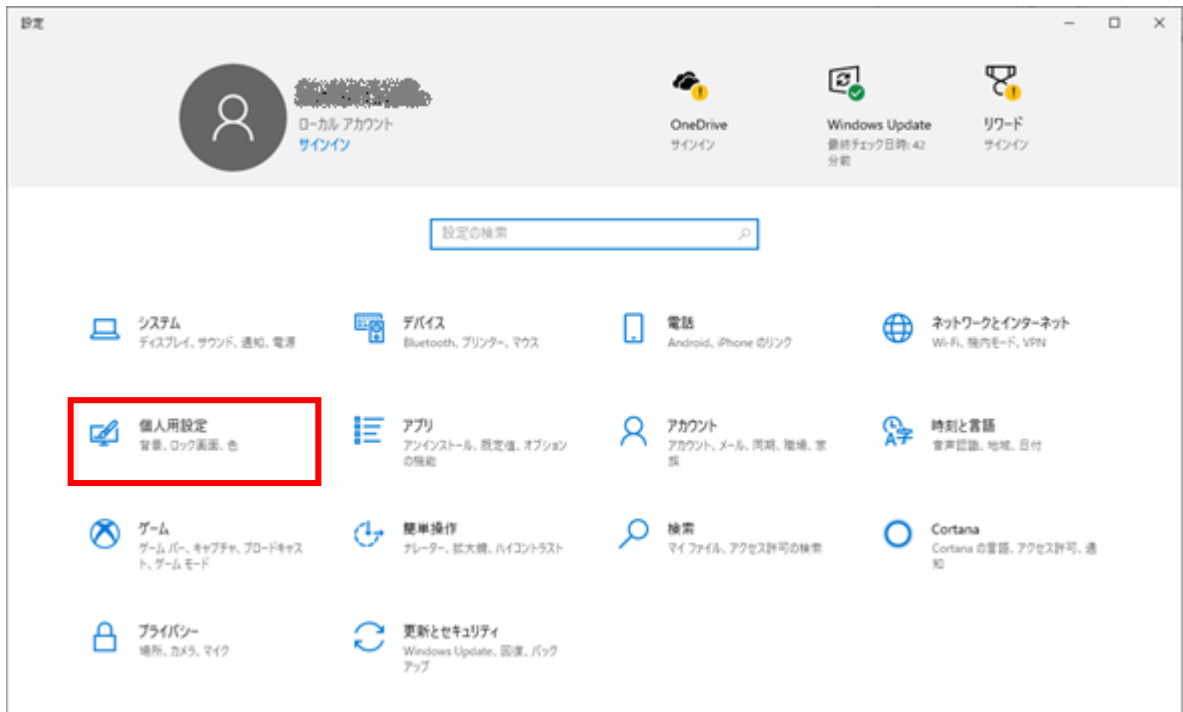
ご利用中の端末が自動でログオフもしくはシャットダウンされないよう、設定のご確認をお願い致します。



スクリーンセーバーの確認/設定方法

- ①「ウィンドウズアイコン」をクリックし、スタートメニューを表示します。
- ②表示されたスタートメニューの歯車アイコン（設定）をクリックし、設定画面を起動します。

- ③設定画面から「個人用設定」を選択します。
※お使いの端末によっては表示画面が異なる場合がございます。



- ④個人用設定画面のメニューから「ロック画面」を選択します。ロック画面の設定が表示されたら画面下にありますが「スクリーンセーバー設定」をクリックします。



⑤表示されたスクリーンセーバーの設定画面にて、赤枠内のスクリーンセーバーの時間設定で「(なし)」を選択します。選択後は「OK」ボタンをクリックし、設定を保存してください。

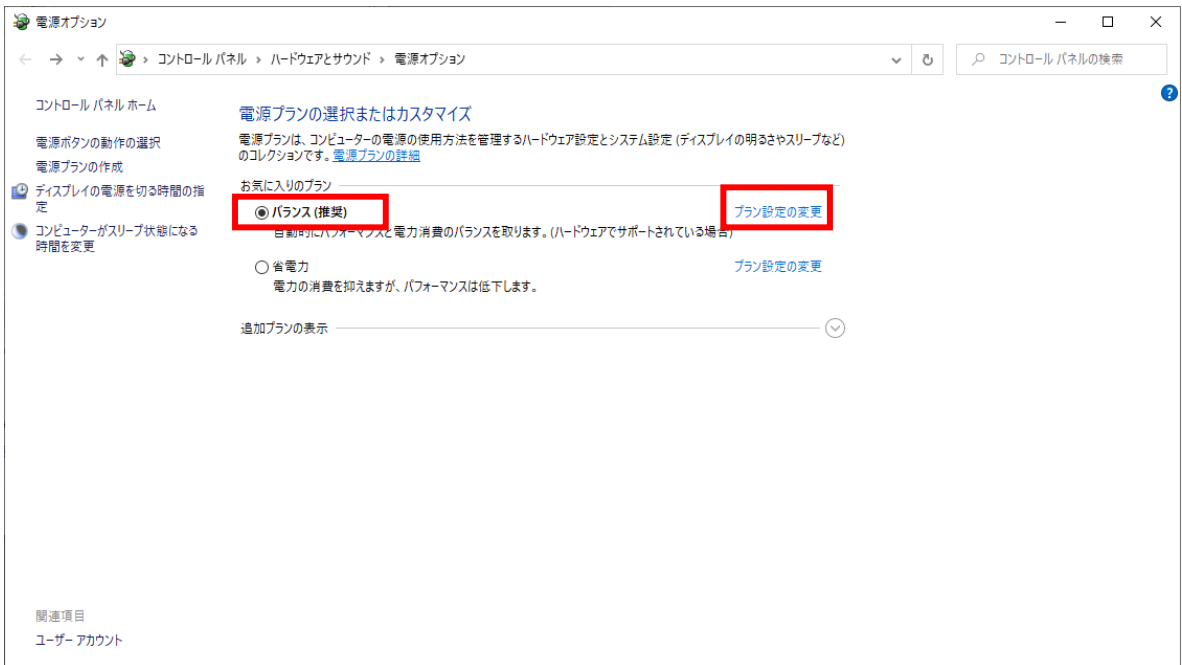


電源プランの確認/設定方法

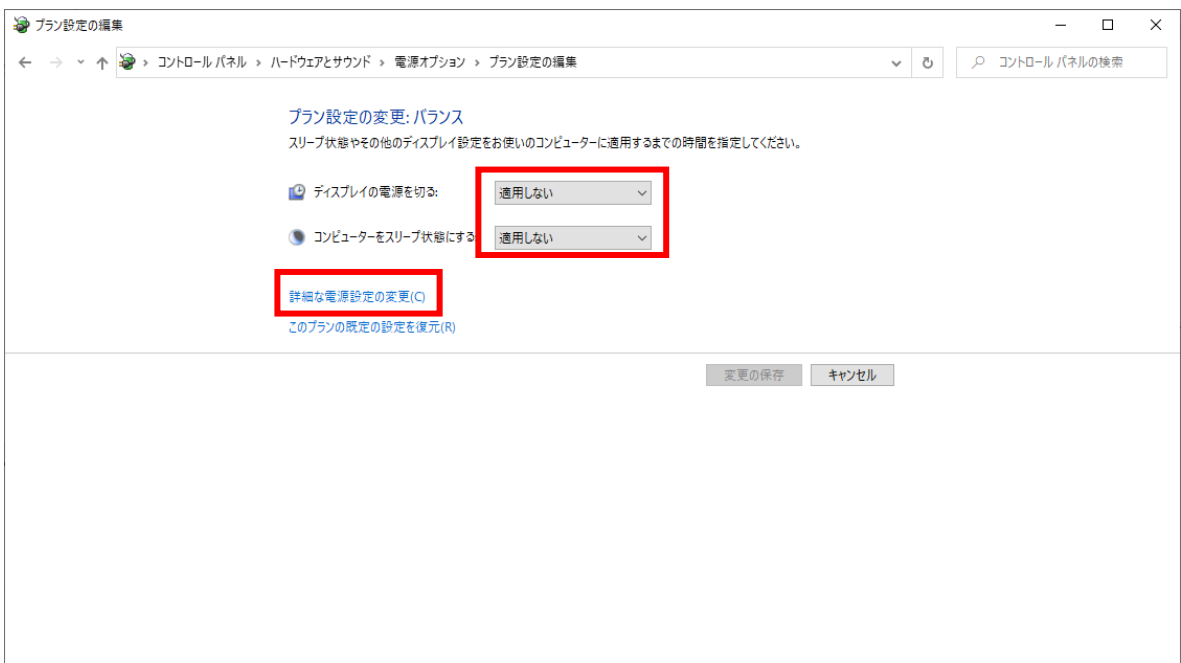
①先ほどの続きで、「電源設定の変更」をクリックしてください。

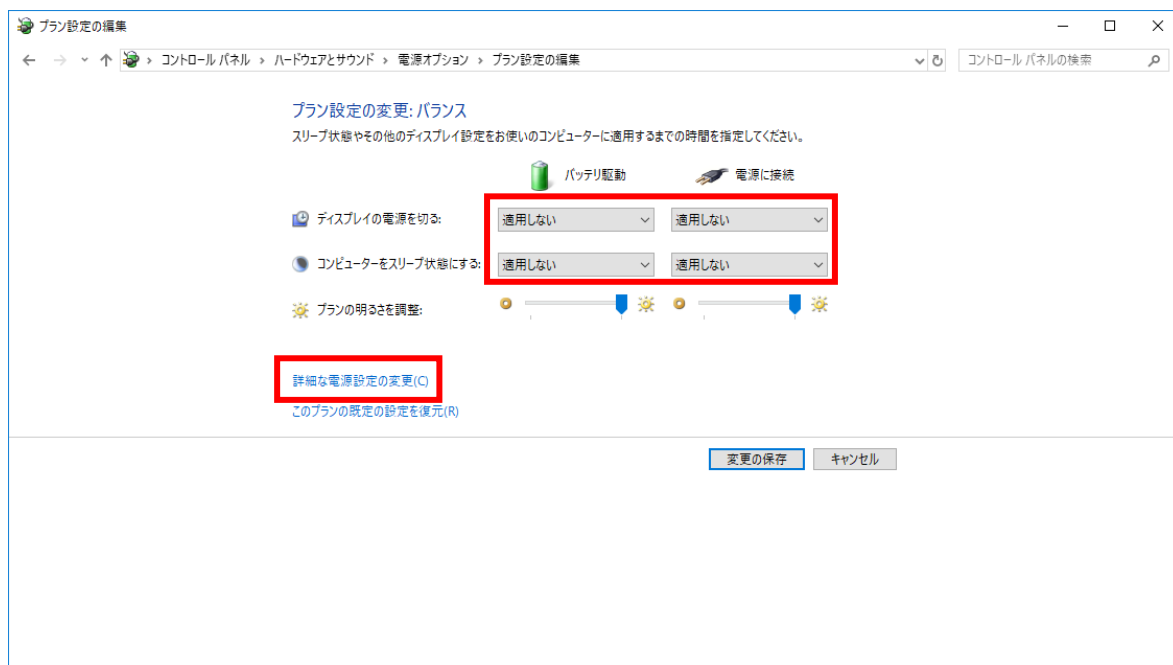


②電源オプション画面にてプランをバランス(推奨)に変更します。変更後、「プラン設定の変更」をクリックします。



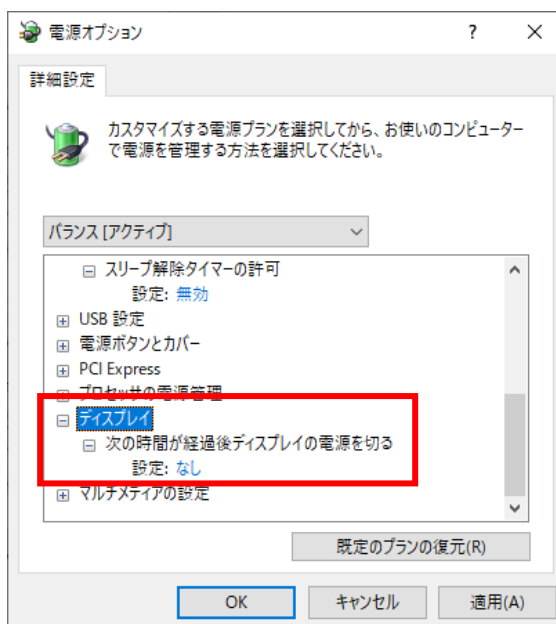
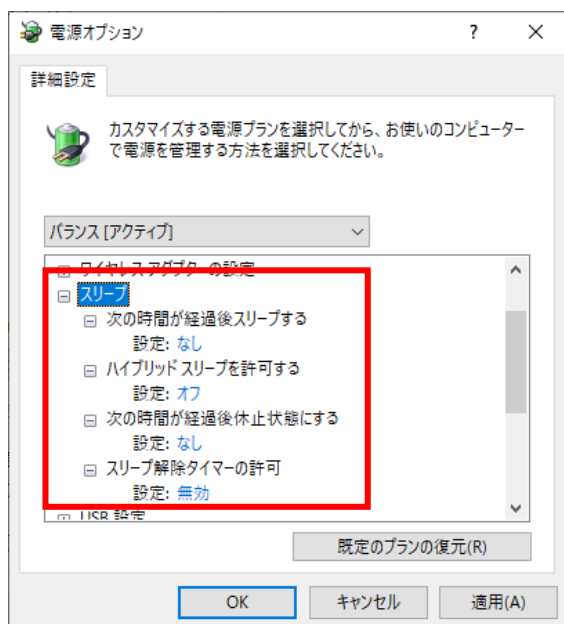
③プラン設定の編集画面にて、各「電源を切る」「スリープ状態にする」設定にて「適用しない」を選択します。
※お使いの端末によって画面が異なりますが、全て「適用しない」を選択してください。
設定後、「詳細な電源設定の変更」をクリックしてください。

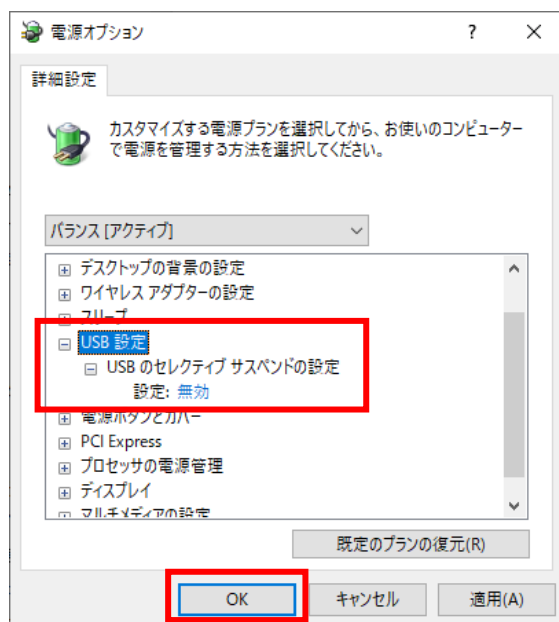




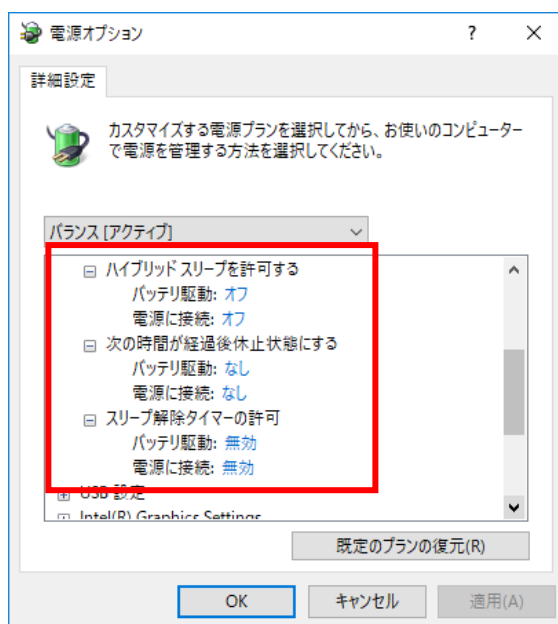
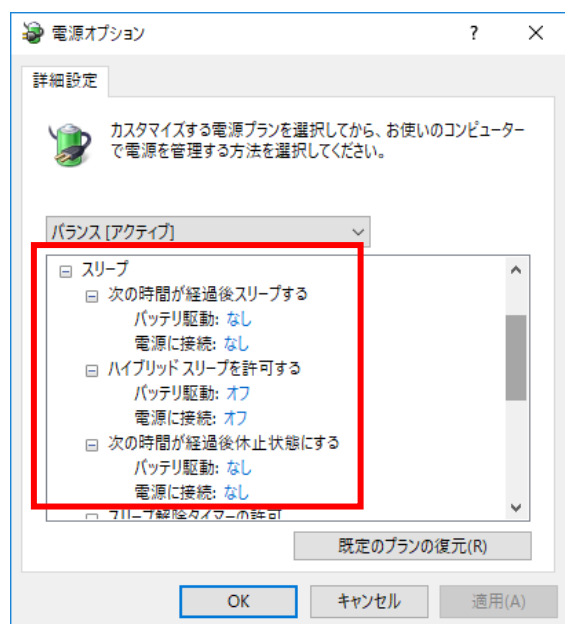
④電源オプション画面にて「スリープ」と「ディスプレイ」、「USB設定」の「-」をクリックし、設定を展開します。それぞれ電源とスリープ、USB設定に関する項目の設定値が「なし」「オフ」「無効」となっていることを確認してください。なっていない場合は変更してください。
設定後に「OK」ボタンをクリックして、電源オプション画面を閉じてください。

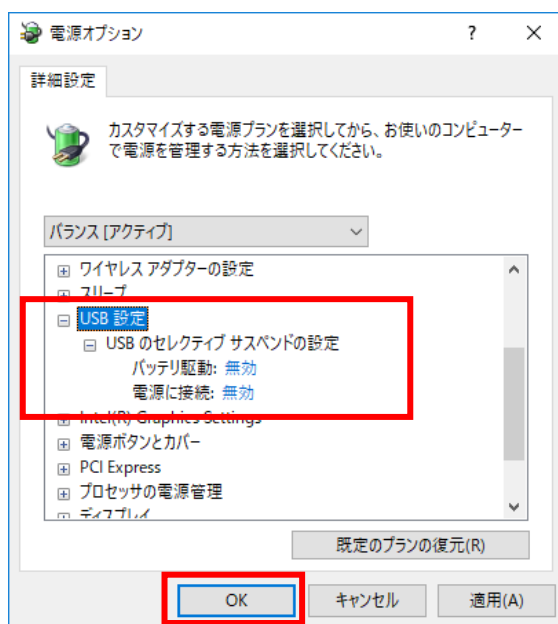
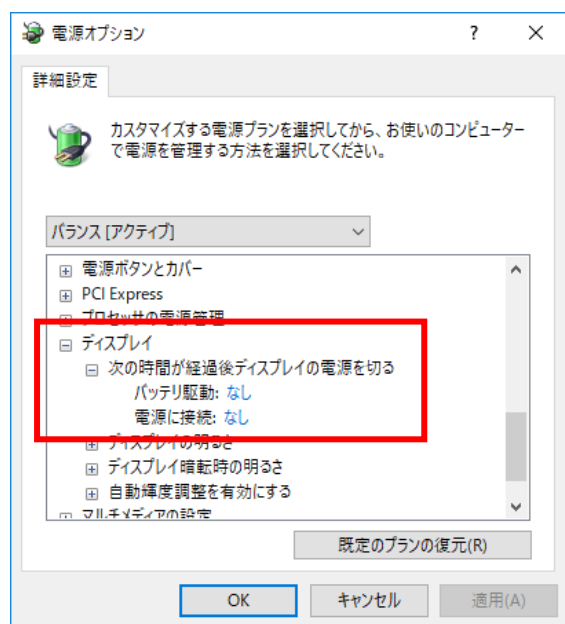
例) デスクトップの場合



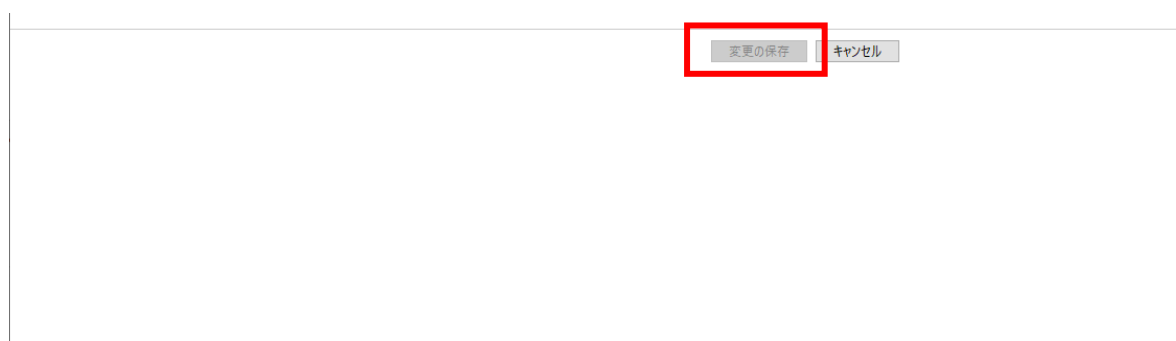


例) ノートPCなどの場合





⑤プラン設定の編集画面にて「変更の保存」ボタンをクリックし、設定を保存します。※ボタンが有効状態でない場合は設定の変更を行っていないことによりますので、クリックの必要はありません。



電源ボタンの動作の確認/設定方法

①先ほどの続きで、一度電源オプション画面に戻り、「電源ボタンの動作と選択」をクリックしてください。



②システム設定画面にて、電源ボタンを押したときの動作にて「シャットダウン」を選択します。次に「現在利用可能ではない設定を変更します」をクリックし、有効化されたシャットダウン設定にて、「高速スタートアップを有効にする」チェックボックスをオフにします。設定後、「変更の保存」ボタンをクリックします。

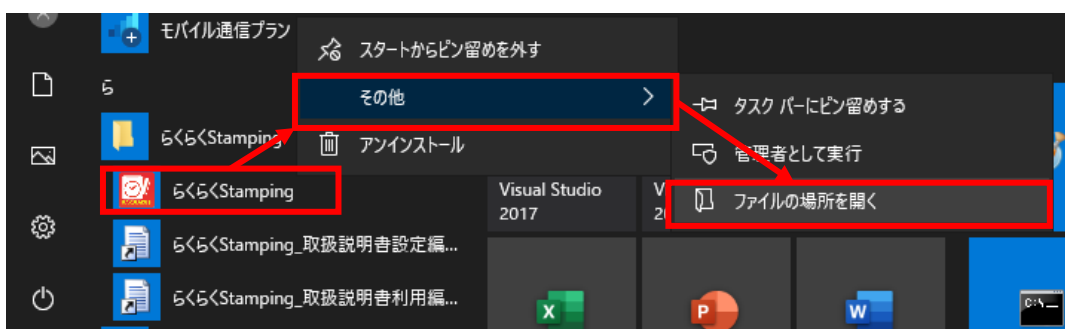


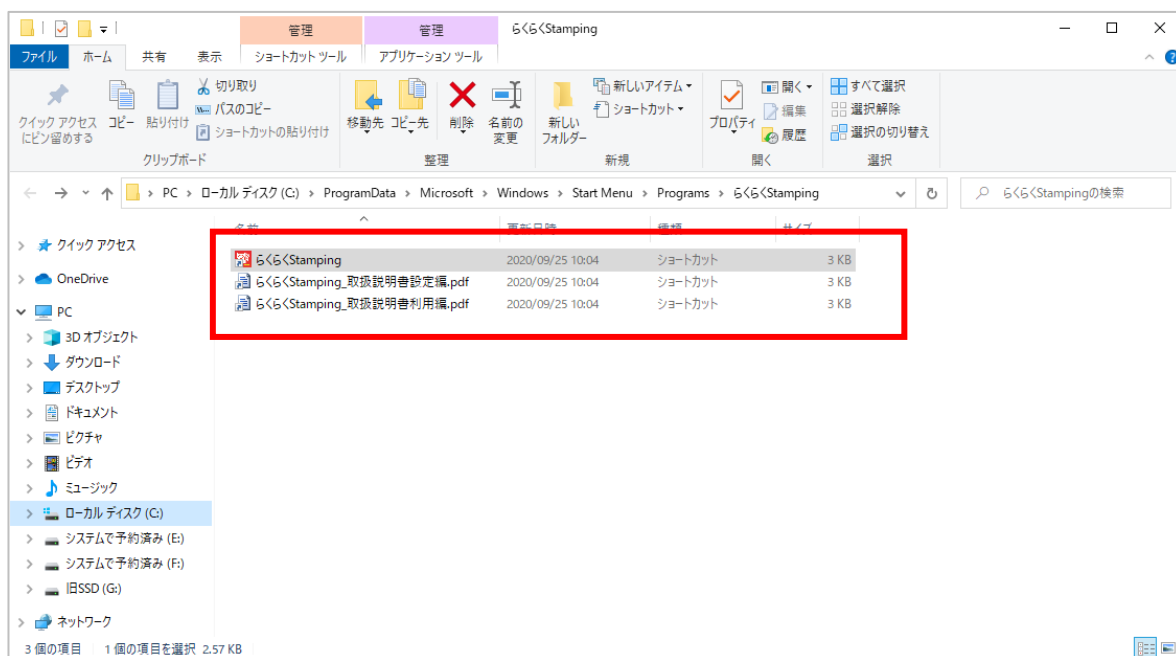


1.3.2 スタートアップ

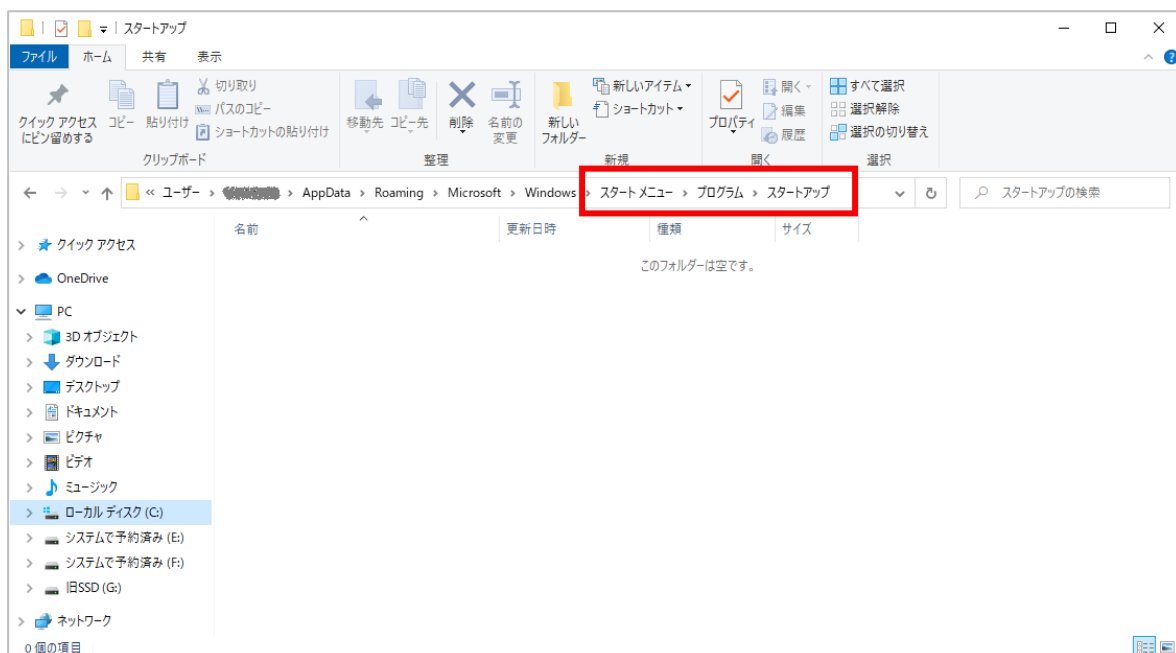
予期せぬシャットダウン等が発生した場合でも、端末にログイン後すぐにアプリが起動されるように設定を行います。

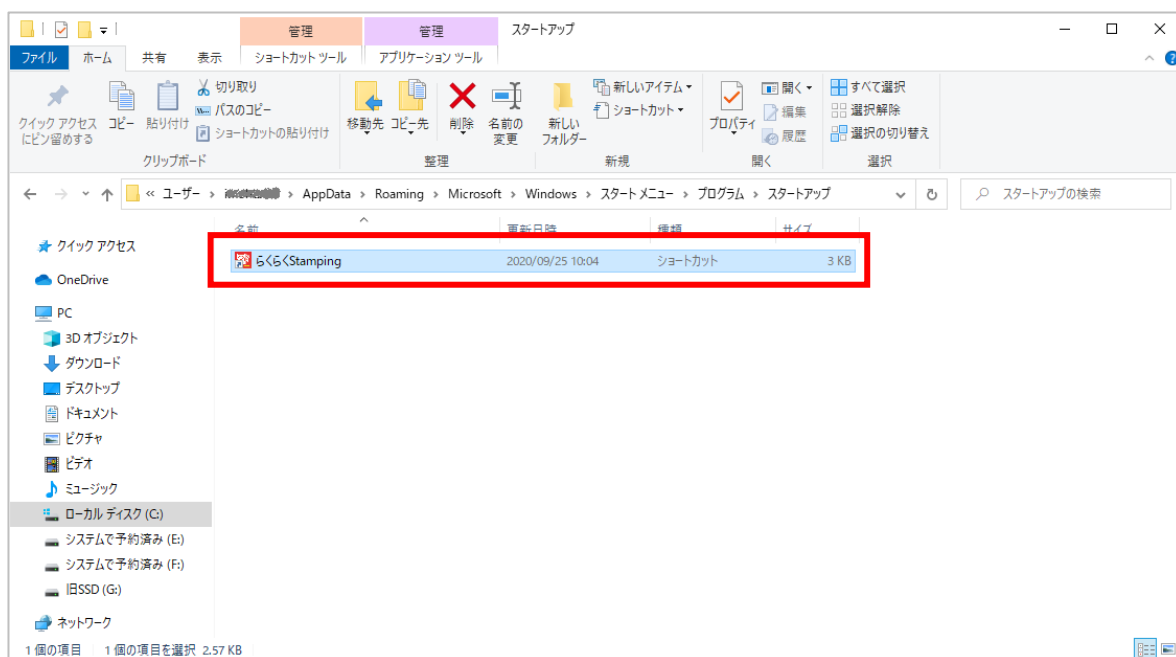
①スタートメニューから「らくらくStamping ネットワーク版」アプリ上で右クリックをします。表示されたメニューから「その他」→「ファイルの場所を開く」をクリックします。エクスプローラーが起動し、本アプリのファイルがある場所が開かれます。





②新しくエクスプローラーを表示し、パス入力欄に「shell:startup」と入力後Enterキーを押下します。スタートアップのフォルダが表示されたら、①で開いた本アプリのショートカットをスタートアップフォルダにコピー＆ペーストします。（本来のアプリフォルダからショートカットを削除しないように気を付けて作業を行います。）
これでスタートアップの準備は完了です。

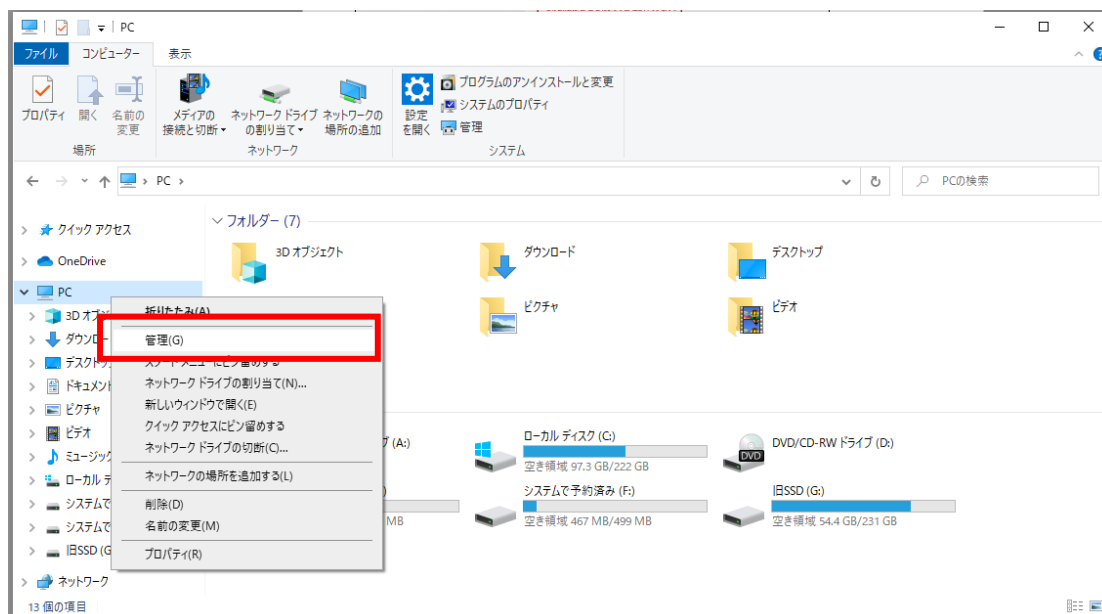




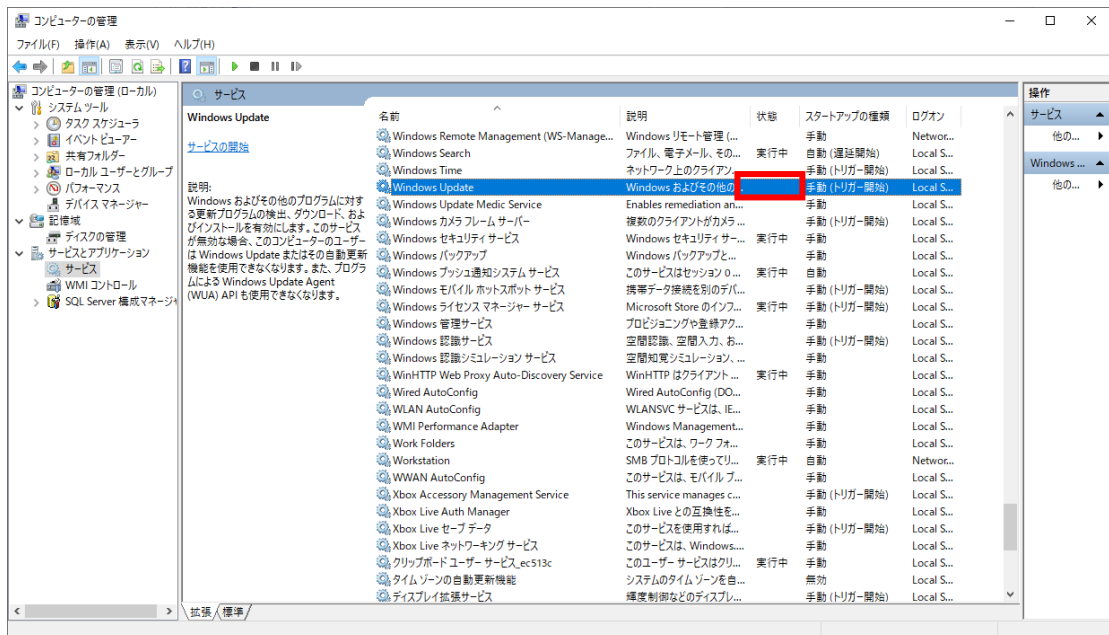
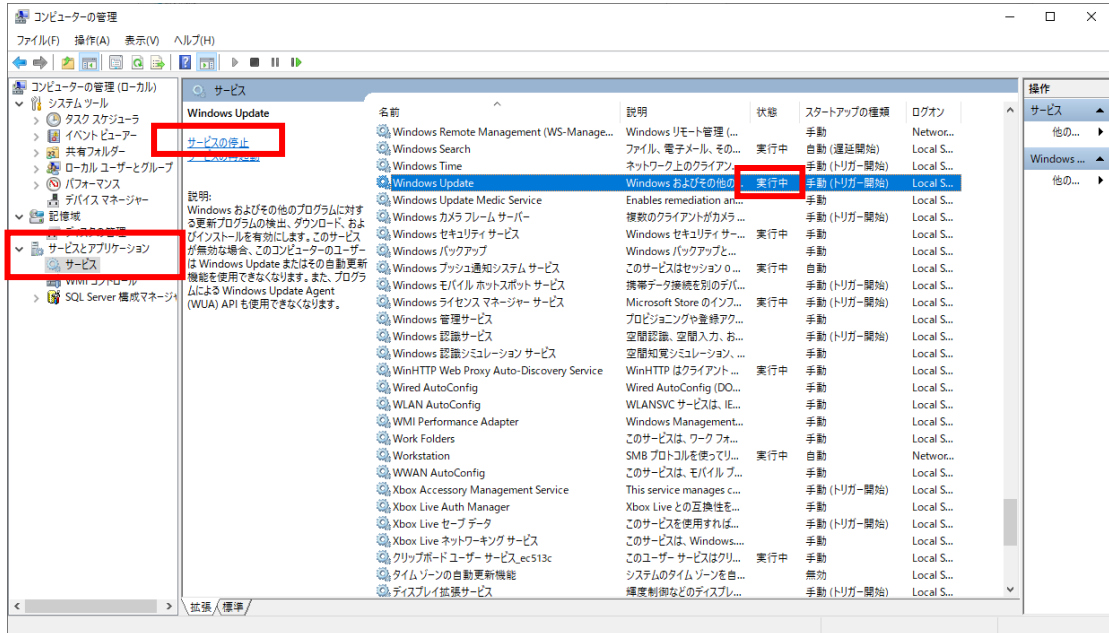
1.3.3 Windows Update手動化

Windows Updateが自動で行われることによる予期せぬアプリの終了を防ぐため、Windows Updateを手動化する設定を行います。

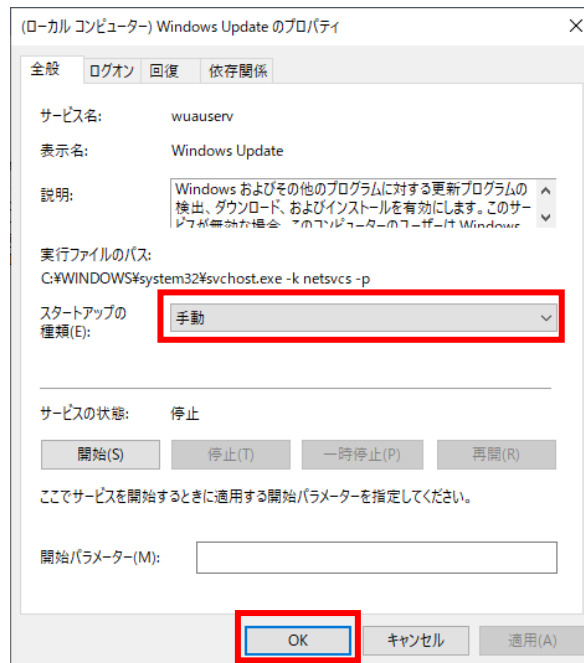
- ①エクスプローラーを新しく開き、左にあるメニューからPCを選択し、右クリックから「管理」を選択します。



- ②コンピュータの管理画面が開かれたら、左のメニュー欄より「サービスとアプリケーション」→「サービス」を選択します。サービス一覧が開かれたら中から「Windows Update」を選択します。
- ※ここでWindows Updateの状態が実行中の場合は、まず「サービスの停止」を行ってください。

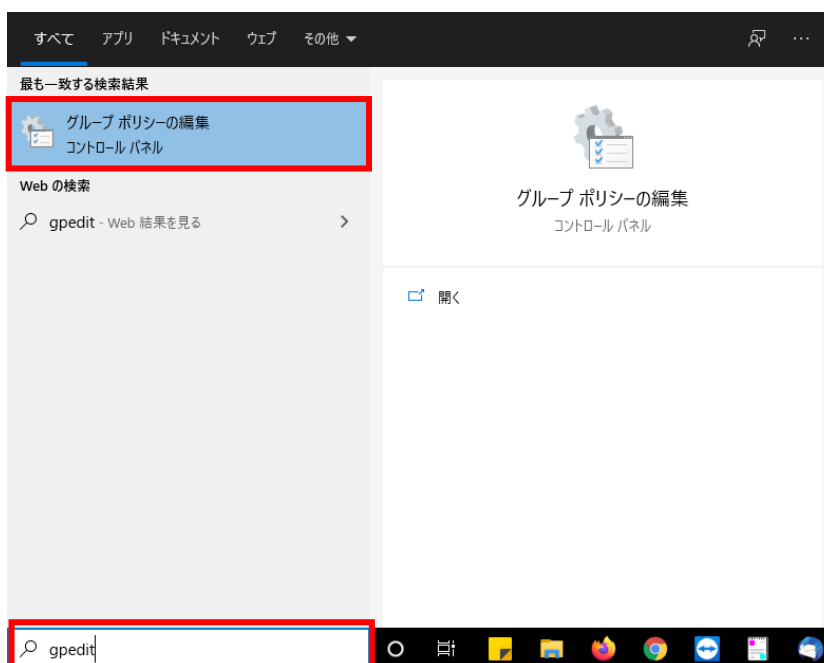


③Windows Updateのプロパティ画面にて、スタートアップの種類を「手動」に設定し、「OK」ボタンをクリックします。



④次にグループポリシーの変更を行います。端末のタスクバー上にある検索ボックス内に「gpedit」を入力し、検索結果に表示された「グループポリシーの編集」をクリックします。

※グループポリシーはお使いのWindows10のエディションによっては設定できません（Windows 10 Pro、Windows 10 Enterprise、Windows 10 Educationのみ利用可能）。本ステップの検索にて「グループポリシーの編集」が表示されなかった場合は、⑥まで手順をスキップしてください。



ローカルグループポリシーエディターが表示されたら、画面左の一覧より「ローカルコンピューターポリシー」→「コンピューターの構成」→「管理者テンプレート」→「Windowsコンポーネント」→「Windows Update」を選択します。表示された設定の中から「自動更新を構成する」を選択、ダブルクリックします。



⑤設定画面が表示されたら、左上のラジオボタンから「無効」を選択し、「適用」→「OK」ボタンの順にクリックします。設定後、「自動更新を構成する」の状態が「無効」となっていることを確認してください。



⑥Windows Updateの更新設定を変更する設定をバッチにて行います。ダウンロードフォルダ内にあります「WinUpdateOff」フォルダを確認してください。フォルダ内の「wupdateoff.bat」を選択した状態で右クリックし、「管理者として実行」をクリックしてください。

※下記のようなセキュリティの警告が表示された場合は、「実行」をクリックしてください。またコマンドプロンプトのユーザーアカウント制御が表示される場合がありますが、こちらも「はい」をクリックして処理を継続してください。



バッチが正常に起動、処理されると下記の画面となります。「続行するには何かキーを押してください...」メッセージが表示されましたら、Enterキーを押下するとコマンドプロンプトが閉じられます。（もしくは右上の×より閉じてください）

```
C:\WINDOWS\system32\cmd.exe

C:\WINDOWS\system32>reg add "HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Policies\Microsoft\Windows\WindowsUpdate\AU" /v "NoAutoUpdate" /t REG_DWORD /d 1 /f
この操作を正しく終了しました。

C:\WINDOWS\system32>net stop "Windows update"
Windows Update サービスを停止中です。
Windows Update サービスは正常に停止されました。

C:\WINDOWS\system32>PAUSE
続行するには何かキーを押してください . . .
```

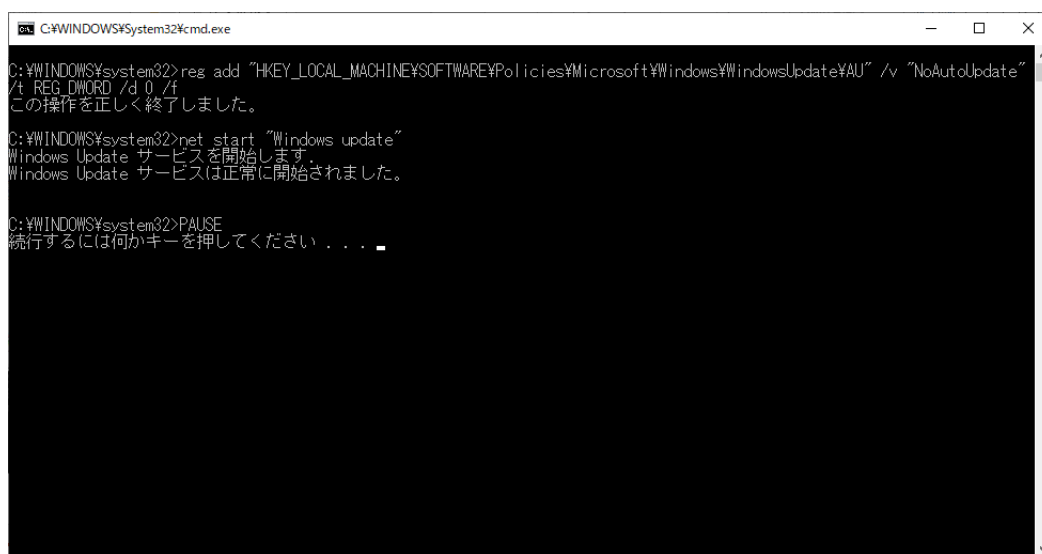

全て設定完了後にお使いの端末を再起動してください。

これにてWindows Updateの手動更新化は完了になります。以降Windows Updateは、管理者の手により任意のタイミングで実施することをお勧めします。

※ステップ④、⑤を飛ばしている場合は、スケジューラによってWindows Updateが開始されることがあります。OS Windows10の仕組みにより、更新を手動としても自動的に更新される設定に戻されることがあるためです。確実に更新を停止したい場合にはより高度な設定等を必要とするため、説明書には記載致しません。ご了承ください。

※なお手動化設定を解除されたい場合は、先ほどのバッチが格納されている同フォルダ内にあります「wupdateon.bat」を管理者にて実行してください。手動化の際と同様にセキュリティ警告・ユーザーアカウント制御が表示された場合も同様に実行することで下記の画面が表示されます。

この画面が表示されましたらWindows Updateの設定が再度自動化されていることをご確認ください。



```
C:\WINDOWS\system32\cmd.exe
C:\WINDOWS\system32>reg add "HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Policies\Microsoft\Windows\WindowsUpdate\AU" /v "NoAutoUpdate" /t REG_DWORD /d 0 /f
この操作を正しく終了しました。

C:\WINDOWS\system32>net start "Windows update"
Windows Update サービスを開始します。
Windows Update サービスは正常に開始されました。

C:\WINDOWS\system32>PAUSE
続行するには何かキーを押してください . . .
```

1.4.4 セキュリティソフト設定

ご利用の端末にセキュリティソフトを導入している場合、スキャンの実行や保護の状況により本アプリの動作が不安定になるもしくは強制終了してしまう可能性があります。

そのためセキュリティソフトを導入する場合は自動スキャンから手動スキャンに設定の変更をしていただくことをお勧めします。

※セキュリティソフトの設定方法については開発元へご確認ください。

ここまでの作業が完了しましたら、アプリ「らくらくStamping ネットワーク版」ご利用前の準備は完了です。

アプリ「らくらくStamping ネットワーク版」の操作については、別途「らくらくStamping_マニュアル」をご覧ください。

ネットワーク版のご利用にあたっては、データベース環境をサーバー側の端末にて必ず作成してください。
サーバー側のセットアップについては、サーバーインストールファイルに同封しています説明書をご覧ください。

当マニュアルに関するお問い合わせに関しましては、下記販売サイトのお問い合わせページよりお願い致します。

<https://rakusuta.jp/>

発行者

有限会社進栄社

〒380-0871 長野県長野市西長野町70番地コーポ 7 0 内1階

2020年8月 初版 発行